



- ・若林秀典さんが2023-24年度ガバナーノミニ  
ー・デジグネートに決定しました。おめでと  
うございます。また、本日から増田陽子さ  
んが入会されました。皆さん、よろしくお願  
い致します。 渡邊博文君
- ・さる、9月9日にガバナーノミニー・デジグネ  
ートに指名されました。富澤初代会長はじ  
め、メンバーの御尽力の賜物です。ありがと  
うございました。これからもロータリーを勉  
強し、頑張りますので御支援の程よろしくお  
願いします。又皆出席プレゼントありがと  
うございました。 若林秀典君
- ・“あれ”から18年 同じ岡田監督が甲子園の  
宙に舞っている姿を観ながらつい飲みすぎて  
しまいました。次は“それ”を目指しても  
う一度宙を舞っている姿を見たいです。  
富澤賢一君
- ・結婚記念日のプレゼントありがとうございます。  
もう48年が経過しました。 渡辺哲朗君
- ・結婚記念日、皆出席祝いのプレゼント有難う  
朝比奈梨君
- ・結婚記念日のプレゼントありがとうございます。  
平原望君
- ・結婚記念日のお祝いありがとうございます  
早川清人君
- ・結婚記念日ありがとうございます。  
中村博史君
- ・皆勤のプレゼントありがとうございます。  
今年も頂けるようにがんばります。  
小嶋英公君
- ・皆出席プレゼントありがとうございます。  
数野晴紀君
- ・皆出席のプレゼントありがとうございます。  
富澤賢一君
- ・皆出席プレゼントありがとうございます  
漆畑雄一郎君
- ・100%出席の記念品ありがとうございます。  
今年度も達成できるよう頑張ります。  
杉山茂範君
- ・100%出席記念品ありがとう 飯田敏之君
- ・100%出席のお祝いありがとうございます  
山田壽久君

**スマイル累計額 236,000円**



航空自衛隊静浜基地

**11 教団指令部総務部 渉外室長**

**志垣 慎一 三等空佐**

生年月日 昭和38年生まれ 2018年に定  
年を迎え再任用

出身は福岡県福岡市、自宅は北九州市にあり妻と  
長男がおります。

パイロットとして5,681時間のそのうち2,827時  
間はF4（ファントム）などの戦闘機に乗機して  
おりました。航空自衛隊の組織の中の航空教育集  
団として、静浜・防府北・芦屋基地は飛行教育団  
の役割を担っていて、学生に対する航空操縦者と  
しての教育訓練を行っている場所となります。

自衛官の任用制度には一般大学等より幹部候補  
生が選ばれて奈良に行きます。その他の高校から  
防衛大学校学生などから4年から6年教育を受け  
幹部候補生になります。

その中でもパイロットは高校、専門学校から航空  
学生と呼ばれる2年間の教育を受けた者しかパ  
イロットにはなれません。私もこの過程を経てパ  
イロットになりましたが、その中でも飛行準備過  
程、パイロットになる為の学科試験が一番恐ろし  
かったのが千葉にある100mの高さのある鉄塔か  
ら行われるパラシュート降下試験です。すでに開  
いた状態のパラシュートをつけたまま100m  
の高さから落とされると聞いた時は大変緊張し  
ましたが、最初は大変怖いですが、降りてしまえ  
ば、こういう風にパラシュートが開くのだと安心  
して着地した覚えがあります。

航空学生は、学科試験、パラシュート訓練などの  
飛行準備過程を受けた後、初級操縦過程を経て、  
飛行訓練を受けますが、17回飛行練習のうちに  
単独飛行ができるようにならなければパイロッ  
トの道をあきらめなければならなくなります。  
戦闘機の訓練は約5年の教育を受けます。最近で  
は、イタリア空軍との共同訓練の教育も受けてお  
ります。F2パイロットの教育経費は約4億4千



万ですが、F15は約5億4千万の経費が掛かっております。女性パイロットは現在3名おります。現在は1割程度ですが、2割ほどまで上げることを目標としております。

基地の沿革は昭和19年に海軍航空隊藤枝基地として開設され、現在の静浜基地の3倍の敷地を有しておりました。戦争時には800名が配属して、それをまとめていたのが美濃部少佐でした。当時は特攻という零戦で突撃するのが当たり前になっていた日本軍の中でも少佐は夜間攻撃をすることで成果を出した素晴らしい指令でした。

終戦すると軍は解体され、昭和33年に静浜基地が開設されました。約400名の学生教育を行う基地となっております。

陸海空のパトロールは陸は警察、海は海上保安庁、しかし空は航空隊が行っております。スクランブルは全国7か所の航空団で行っており、2021年は1,004回出動しております。中国が7割、ロシアが3割となっております。今まで発砲を行ったのは、昭和58年にロシア爆撃機に警戒を行い発砲を行ったのが唯一となっております。



### 戦闘機パイロットの養成経費

区分	養成経費(円)
F-15パイロット	約9億4,200万円
F-2パイロット	約4億4,200万円

※航空学生自衛隊(標準養成期間18年)  
※1機約1億8,000万円(標準)



### 基地の沿革

年月	概要	使用航空機
昭和19年 1月	海軍航空隊 藤枝基地開設	
昭和19年 12月	海軍航空隊 第131航空隊	零戦・特攻機
昭和23年 3月	米軍が接收(不斉着陸飛行場)	
昭和28年 1月	防衛庁(当時)へ移管	
昭和33年 8月	航空自衛隊特選基地開設(2座校2分校等) T-6による教育開始	T-6
昭和34年 6月	2座校2分校を15機団庁に変更	
昭和39年 6月	15機団庁廃止、11機団庁(両座校1分校) T-34による教育開始	T-34
昭和50年 4月	5座校2分校廃止	
昭和54年 6月	T-7による教育開始	T-7
平成17年 4月	T-7による教育開始	T-7



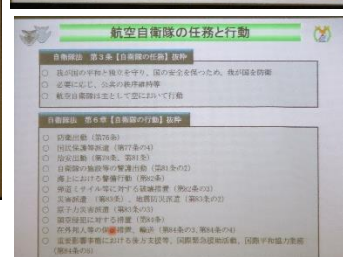
### T-7初等練習機

乗員	2人
全幅	10.04m
全長	8.59m
全高	2.96m
全機重量	1,585kg
エンジン	ロールス・ロイス社製
出力	450hp
最大速度	412km
上昇速度	7,500m

T-3型機後継機として平成12年機種選定された。ターボプロップ・エンジン搭載による性能向上と騒音低減が図られており、冷房装置搭載とコックピットの操作性・居住性の向上が図られている。



- ### 自衛隊の任務
- 1 わが国の防衛
  - 2 公共の秩序維持
  - 3 重要影響事態への対応
  - 4 国際平和協力活動、国際平和共同対処事態への対応



### 他自衛隊との違い

航空自衛隊は、平時から有事まで、我が国の空を守る唯一の存在

	陸	海	航空
<b>有事時</b>	地上自衛隊	海上自衛隊	航空自衛隊
<b>平時時</b>	警察	海上保安庁	航空自衛隊

※航空自衛隊は、平時・有事問わず「航空・宇宙領域」における日本代表





■ 今週の一言

村松章典君



皆さん、こんにちは 私の継続していることは、2つあります。1つ目は、20年程前から、毎朝7時30分より従業員と共にラジオ体操第一を行っております。近年におきましては、体が少し硬くなっているように感じていますので、なるべく体に負荷をかけるようにしてラジオ体操を行っております。

2つ目は、3年程前から、一週間に一度ゴルフラウンドを行うようにしております。目標をもって、チャレンジスコアを減らしたいと取り組んでおります。桑原会員とご一緒するラウンドの時は、特にグリーン周りのアプローチショットを教えてくださいまして。どこにボールを落としてカップに寄せるか、またどの様にしてスピンをかけてボールを止めるかなど、いろいろと教えていただき練習をしています。

これからも、心と体の健康、体調管理のために継続していきたいと思っております。以上でございます。ありがとうございました。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
9/22(金) 第1522回	会員卓話	小杉苑
9/29(金) 第1523回	早朝例会	
10/6(金) 第1524回	会員卓話	理事会
10/13(金) 第1525回	会員卓話	小杉苑



2023-24 年度ガバナー  
ノミニー・デジグネート決定  
若林秀典君



(担当/森竹君)